

国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙,目次,奥付,その他

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-06-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/2978

平成 18 年度

国立国語研究所公開研究発表会

方言文法の全国分布と全国方言調査の将来像

1. シンポジウム：14:00～16:30（2階 講堂）

『方言文法全国地図』作成の経緯と意義－立ち上げから完成まで－

……………佐藤亮一（元国立国語研究所）

『方言文法全国地図』にみる文法化の事例……………日高水穂（秋田大学）

地域研究からみた『方言文法全国地図』の評価と今後の課題

……………中井精一（富山大学）

方言分布の解明に向けて……………大西拓一郎（国立国語研究所）

2. ポスター発表：16:45～17:30（2階 多目的室）

間投助詞の全国分布と方言談話資料……………井上文子（国立国語研究所）

地理情報としての方言情報……………大西拓一郎（国立国語研究所）

『方言文法全国地図』における回答語形数……………小西いずみ（東京都立大学）

方言文法全国地図資料のデータベース化……………沢木幹栄（信州大学）

共通語コードに現れた方言の影響……………三井はるみ（国立国語研究所）

『方言文法全国地図』における共通語化の状況－多変量解析を用いた分析－

……………鍵水兼貴（国立国語研究所）

『口語法分布図』と『方言文法全国地図』……………吉田雅子（国立国語研究所）

日時：平成 18(2006)年 12 月 16 日(土) 14:00～17:30

場所：国立国語研究所 講堂・多目的室（2階）

国立国語研究所 平成 18(2006)年度公開研究発表会
方言文法の全国分布と全国方言調査の将来像
予稿集 目次

1. シンポジウム

佐藤亮一(元国立国語研究所)

『方言文法全国地図』作成の経緯と意義—立ち上げから完成まで—…………… 1

日高水穂(秋田大学)

『方言文法全国地図』にみる文法化の事例…………… 7

中井精一(富山大学)

地域研究からみた『方言文法全国地図』の評価と今後の課題……………13

大西拓一郎(国立国語研究所)

方言分布の解明に向けて……………19

2. ポスター発表

井上文子(国立国語研究所)

間投助詞の全国分布と方言談話資料……………27

大西拓一郎(国立国語研究所)

地理情報としての方言情報……………31

小西いずみ(東京都立大学)

『方言文法全国地図』における回答語形数……………35

沢木幹栄(信州大学)

方言文法全国地図資料のデータベース化……………39

三井はるみ(国立国語研究所)

共通語コードに現れた方言の影響……………43

鎌水兼貴(国立国語研究所)

『方言文法全国地図』における共通語化の状況—多変量解析を用いた分析—……………47

吉田雅子(国立国語研究所)

『口語法分布図』と『方言文法全国地図』……………51

シンポジウム

ポスター発表

平成 18 年度
国立国語研究所
公開研究発表会

方言文法の全国分布と全国方言調査の将来像

平成 18 (2006) 年 12 月 16 日
独立行政法人 国立国語研究所

(平 18-8)